地域気候変動適応センターホームページ等の製作業務　仕様書

１．業務名

地域気候変動適応センターホームページ等の製作業務

２．業務の目的

大阪府における気候変動影響及び気候変動適応に関する様々な情報の発信を目的として、地域気候変動適応センター（以下「センター」という。）ホームページを構築するとともに、環境省「令和2年度国民参加による気候変動情報収集・分析委託業務」にて実施した調査の成果を分野別に取りまとめた成果集を製作する。

３．業務の概要

(1) センターホームページの構築

(1-1)全般的事項

① ホームページは、発注者が管理するレンタルサーバー（別添１レンタルサーバー仕様）にて運用することとし、受注者が作成したコンテンツは同サーバー内に格納すること。

② ホームページは、パソコン、タブレット及びスマートフォンでの閲覧を想定して作成することとし、動作確認が必要なブラウザはInternetExplorer、Chrome、FireFoxの最新版とする。

③ ホームページにて公開する情報の編集にあたっては、CMS を導入しその追加・変更・削除が容易に行うことができること。ただし、GISシステムで使用する情報を除く。

④ 100ユーザーが同時接続利用した場合でも快適なレスポンスが確保できること。

⑤ レンタルサーバーにおいて、気候変動適応センターのホームページを暫定的に公開しているので、その運用に影響の発生しない方法で構築すること。影響が考えられる場合は、事前に発注者と協議すること。

⑥ セキュリティについては、「安全なウェブサイトの作り方（改訂第７版）」（独立行政法人情報処理推進機構）を考慮し、アクセシビリティへの対応としてはJIS X 8341-3:2016に準拠し、達成基準「レベルA、AA」を満たすこと。

(1-2) ホームページのデザインおよびデータの作成

① ホームページのデザインについては、見た人が興味を持つような独創的かつ魅力的なものにすることとし、発注者との協議の上で決定すること。

② ホームページの階層は、別添２「階層表」を基本とするが、受注者との協議の上で決定すること。

③ ホームページの作成に必要な原稿は原則として電子データにて提供するが、発注者と協議の上、デザインすることとし、デザイン後の内容については発注者の承認を得ること。

④ 第1階層及び第2階層には、内容の理解が深まるような画像を適宜追加すること。

(1-3) CMSの導入

① 発注者が管理するサーバーにCMSを導入すること。(構成するプログラム類の設計、設置、設定を含む。)

② 複数の管理者用IDの設定を行うとともに、IDにより管理画面の表示制限または機能制限ができること。

③ 気候変動適用情報に関する地図情報に係るコンテンツと同居が可能であること。

(1-4) GISの構築（別添3 GISイメージ図参照）

① 気候変動適用情報に関する地図情報に係るインターフェース（以下、「GIS」という）を作成すること。このGISについては、無償で利用することができるブラウザ向けで、JavaScriptライブラリ等を用いて構築すること。

② このGISは、A-PLAT（気候変動適応プラットフォーム）が一般公開している気候変動・予測データ（表―1参照）により、あらかじめ作成した位置情報やShapeファイルを利用して地図情報を表示できるものであること。入力するデータは、レンタルサーバーに保存したデータを読み込むこと。

③ 地図及び表示情報は、それぞれ拡張性を持ち管理画面から容易に追加することができること。

④ Shapeファイル、KMLファイル、CSVファイル、WKTファイル、TopoJSONファイル、GPX等の位置情報を保有するファイルをGeoJSON等に変換することで読み込みが可能であること。

⑤ 連続稼働に耐えうる高い信頼性及び耐久性を持つこと。

⑥ 利用者が(1-1)②に例示するWebブラウザを介して利用できること。

⑦ 利用者へのプログラム等のインストールを必要としないシステムとすること。なお、やむを得ずインストールが必要な場合は、事前に発注者と協議するものとし、自動でインストールできる仕組みを用意するなど作業負担を少なくすること。

⑧ 発注者に対して位置情報を保有するファイルの更新方法を指導すること。なお、データベースを利用する場合は、管理用のパソコンからデータベースの更新方法の指導を含むものとする。

表－1　表示項目例

データセット	S8 データ	気象庁第 9 巻データ
分野	気候、農業、水環境、自然生態系、自然災害、健康	気候
気候・影響指標	年平均気温、年降水量	年平均気温、日最高気温の年平均値、日最低気温の年平均値、年降水量、年最深積雪、猛暑日年間日数、真夏日年間日数、夏日年間日数、熱帯夜年間日数、冬日年間日数、真冬日年間日数、日降水量 100mm 以上の発生回数、日降水量 200mm 以上の発生回数、無降水日年間日数、１時間降水量 30mm 以上の発生回数、1 時間降水量 50mm 以上の発生回数、年最大日降水量
気候モデル	MIROC25	MIROC5、MRI-AGCM3.2S、NHRCM05、GFDL CM3、HadGEM2-ES 等
排出シナリオ	RCP 2.6、4.5、8.5	RCP 8.5
対象期間	現在、21 世紀半ば、21 世紀末	21 世紀末
透過度	入力値	入力値
背景地図	白地図、標準地図、写真、なし	白地図、標準地図、写真、なし

(2) 成果集の製作

(2-1) 成果集の原稿

① 成果集は計 4 種類（概要版、農業分野、水産分野、生態系分野）を作成し、ホームページ掲載用と印刷用原稿をそれぞれ作成すること。

② 概要版は A4 換算で 4 ページとし、その他は 8 ページとする。

③ 成果集を作成するためのテキスト等は提供する。

(2-2) 成果集の印刷

① A3 両面二つ折りで中綴じ（ホチキス止）とすること。

② 紙質は、コート 90kg とし、刷色は、両面４色とすること。

③ グリーン購入法に適合していること。

④ 印刷部数は各 100 部とする。

４．各工程の期限

(1) ホームページの作成

センターのホームページを 2 段階に分けて公開することとし、その期限は表－2 のとおりとする。

表－2　工程期限

工程	期限
ホームページ（CMS を含み GIS を除く）	契約締結より 1 か月以内
ホームページ（GIS を含む）	令和 2 年 10 月 30 日

(2) 成果集の製作

成果集の印刷物の納品期限は令和 3 年 1 月 31 日までとする。

５．成果品および納品方法

(1) ホームページのデザイン及び GIS インターフェース

① サイトデータ（CMS 含む）

② サイト構造図（サイトマップ、フォルダ階層構成）

③ コンテンツ編集マニュアル

・①～③の印刷物（A4 もしくは A3 用紙に印刷）2 部と USB メモリ等電磁的記録媒体に格納した電子データ（html 形式等）2 部とする。

・これらの成果品が外部に不正に使用されたり、納品過程において改ざんされたりすることのないよう、安全な納品・運営方法を提案し、成果品の情報セキュリティの確保に留意すること。

・電磁的記録媒体により納品する場合は、不正プログラム対策ソフトウェアによる確認を行う等して、成果品に不正プログラムが混入することのないよう、適切に対処すること。

・宅配便等による配送を原則とするが、本研究所にて直接の引き渡し・返却・納品も可とする。なお、これにかかる費用は契約金額に含むものとする。

(2) 成果集

印刷物と電磁的記録媒体に格納した電子データ（Adobe 社.pdf 及び.ai ファイル）

・宅配便等による配送を原則とするが、本研究所にて直接の引き渡し・返却・納品も可とする。なお、これにかかる費用は契約金額に含むものとする。

６．その他の事項

(1) 実施体制

本仕様書に記載した業務を円滑かつ確実に遂行することが可能な体制を整備すること。

また、業務の管理を行う総括責任者をおくこと。

(2) 開発環境

① 本業務を実施する上で必要となる機材及び開発環境等については、本件受注者において準備することとし、その所要経費は契約金額に含まれるものとする。

② 発注者が管理するレンタルサーバーには複数のドメインの利用が可能であるため、受注者が開発用の環境として別のドメインにて当該レンタルサーバーを利用しても差し支えない。ただし、運用しているドメインへの影響は最

③ 小とすること。発注者が管理するレンタルサーバーへのログインに必要な ID、パスワードは受注者決定後に、総括責任者に対して別途送信する。

(3) 秘密の遵守

受注者は、本業務により知り得た ID、パスワードや情報等を本業務においてのみ使用することとし、これらを他の目的に使用し、又は他のものに漏洩してはならない。本業務の契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(4) 記載外事項

① 業務の履行に際し、他者の著作権を有するものを使用し問題が生じた時は、発注者に不利益が生じないよう受注者の責任においてこれを処理すること。

② 本仕様書に定めのない事項または本仕様書について疑義の生じた事項については適時協議の上、定めるものとする。